

熊本地域公共交通計画の進捗管理について

1. 評価の目的と概要

- 計画の着実なフォローアップを目的として、年度毎に目標の達成状況の評価を行う。
- 評価にあたっては、数値目標の目標値による定量的な評価に留まらず、関連する各事業の実施状況や課題の整理などを踏まえて総合的に評価を行う。

「熊本地域公共交通計画 8章」より

2. 評価の具体手法

- 数値目標の達成状況を整理し、公共交通協議会にて報告。
- 事業一覧表（別紙）にて事業達成状況を整理し、公共交通協議会にて報告。
- 事業進捗管理表（別紙）にて各事業の進捗管理を行い、各専門部会にて報告。

▼評価項目とその取扱い

評価項目	具体取組	報告
1. 数値目標による定量的評価	年度毎の実績値の確認	公共交通協議会
2. 各事業の実施状況や課題の整理	<u>事業一覧表</u> による事業達成状況の整理	
	<u>事業進捗管理表</u> による実施状況や課題の整理	各専門部会

3. 今後のスケジュール

- R 3年 8月～10月：各事業担当者及び関係者による事業進捗管理表の作成
- R 3年 11月以降：各専門部会において事業進捗管理表の内容を報告・協議

▼事業評価の今後の流れ



熊本地域公共交通計画 事業一覧表

事業名称	事業概要	事業スケジュール		これまでの取組	今年度（令和3年度）の取組予定
		前期 H28年度～R2年度	後期 R3年度～R7年度		
事業（1） ゾーンシステムの導入	各種交通手段を幹線と支線に設定するゾーンシステムの導入	実施中	検討・実	・植木、小島方面において、利用実態を踏まえた再編を実施（R1.10）	・これまでの実施状況を整理 ・他の方面について検討
事業（2） 乗換拠点の整備	ゾーンシステム乗換拠点や地域拠点乗換拠点、鉄道駅乗換拠点等における待合環境等の整備	実施中	検討・実	・植木、小島方面の再編に合わせた整備の実施 ・その他バス停の環境改善（実施中） ・植木駅における駅前広場整備（実施中）	・今後の再編にあわせた環境整備を検討 ・植木駅前広場における結節点強化（ロータリー及び駐輪場）
事業（3） 快速バス等の導入	ゾーンシステム乗換拠点等からの快速バス等の導入検討		検討・実		・ニーズや運行内容の検討 ・既存路線の利活用の検討
事業（4-1） バス専用（優先）レーンや公共車両優先システム（PTPS）の導入拡大検討	バス専用（優先）レーンや公共車両優先システム（PTPS）の導入拡大検討	実施中	拡大検討	・交差点の改良、バスベ이의整備を道路改良に併せて実施	・交通管理者との協議
事業（4-2） 公共車両等の走行環境の改善	ボトルネック交差点の改良、バスベ이의整備	実施中	拡大実施		・道路整備プログラムに沿った事業の実施
事業（5） バス・鉄軌道等の輸送力の向上	大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上	実施中	拡大実施	・新水前寺発の臨時便の運行 ・輸送力の高い連接車両の復活運行	・多両編成車両（超低床電車）の導入検討（市電） ・輸送需要に応じた折り返し運行の検討（市電）
事業（6） 新たな路線の検討	桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討	実施中	拡大実施	・桜町再開発事業に伴い、バスターミナルを再整備 ・熊本駅東口駅前広場をサブターミナルとして再整備	・新規路線の検討
事業（7） バス路線網の再構築	共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築	実施中	拡大検	・熊本におけるバス交通のあり方検討会にて検討 ・共同経営準備室による路線再構築の検討	・共同経営推進室による路線の路線再構築の検討
事業（8） 環状線（まちなかループバス等）の導入	各基幹公共交通軸を補完する環状線の導入検討	実施中	拡大検	・東バイパスライナーの運行	・まちなかループバスの試験運行
事業（9） 輸送資源を活用した交通体系の効率化	地域の実情に合わせて公共交通ネットワークの維持や最適化を進める。		検討・実		・ダウンサイジング等の検討
事業（10） 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入	公共交通空白地域等にデマンド型の乗合タクシー等を導入	実施中	拡大実施	・空白・不便地域対応乗合タクシーの導入（中緑乗合タクシー、弓削乗合タクシーなど）	・引き続き空白地域、不便地域への対応を実施 ・制度の見直し
事業（11） 新たなコミュニティ交通の導入	地域の特性や実情に応じた新たなコミュニティ交通の導入検討		検討・実	・新たなコミュニティ交通の導入について検討	・A I を活用したデマンドタクシーなど新技術を活用した新たなモビリティの導入を検討
事業（12） バスロケーションシステム等の導入	位置情報システム（GPS）を活用したバスロケーションシステムやスマートバス停の導入	実施中	拡大検	・バスロケーションシステム導入（H31.4） ・熊本駅にスマートバス停を導入（R3.3）	・バスロケの使い方の周知 ・スマートバス停導入拡大検討
事業（13） バスロケーションシステム等の導入	位置情報システム（GPS）を活用した市電ロケーションシステムやスマート電停の導入	実施中	拡大検	・市電ロケーションシステム導入（H29.3） ・熊本駅にスマート電停を導入（R3.3）	・スマート電停導入拡大検討
事業（14） バリアフリー対応車両の充実	ノンステップバスや超低床電車（LRV）の導入	実施中	拡大実施	・ノンステップバスや超低床電車の導入を促進（熊本市内の路線バスの低床車両率 H28:35.5% → R03:65.2%）	・引き続き、ノンステップバスの導入を促進 ・多両編成車両（超低床電車）の導入検討（市電）
事業（15） 電停のバリアフリー化（電停改良）	電停ホームのバリアフリー化（かさ上げ、拡幅等）	実施中	拡大実施	・通町筋、河原町電停の改良を実施 ・辛島町、動植物園入口電停の改良（実施中）	・辛島町、動植物園入口、通町筋（下り）電停の改良（完成予定）
事業（16） パークアンドライド（P&R）、サイクルアンドライド（C&R）等の拡充	パークアンドライド（P&R）、キスアンドライド（K&R）、サイクルアンドライド（C&R）の整備	実施中	拡大検	・P & Rの利用を促進 ・鉄軌道駅における駐輪場整備（川尻、上熊本、段山電停、熊本、田崎橋電停、植木）	・引き続きP & R等の利用を促進
事業（17） 交通事業者等と連携した利用促進	バス事業者・関係機関等と連携した公共交通利用促進事業の実施・拡大	実施中	拡大検討・実施	・公共交通利用促進キャンペーンや小学生向けの出前講座を実施 ・バス事業者と連携したモビリティマネジメントの実施 ・バス待ち処の設置（商業施設を活用した待合環境の改善） ・バスの案内番号の英数化を実施	・引き続き利用促進を実施
事業（18） 新しい生活様式への対応	感染リスク低減を図る取組の実施		拡大検	・車両の消毒や換気を行い、感染リスクを低減	・引き続き感染リスク低減を図る取組を実施
事業（19） 公共交通のシームレス化の推進	MaaS等の新しいモビリティサービスの展開を見据え、A I や I C T 等の新技術を積極的に活用し移動のシームレス化を図る。		検討・実		・熊本版MaaSの方向性、必要な施策等について検討

進捗管理表の作成イメージ

熊本地域公共交通計画進捗管理表

事業 (16)

施策・事業名	パークアンドライド (P&R)、サイクルアンドライド (C&R) 等の拡充			
実施の目的	公共交通の利用促進			
事業の概要	パークアンドライド (P&R)、サイクルアンドライド (C&R)、キスアンドライド (K&R) の整備			
主な事業エリア	基幹公共交通軸沿線			
実施主体	熊本市、嘉島町、近隣自治体、交通事業者	実施状況	前期	後期
関連目標	目標③		実施中	拡大検討・実施

実施施策		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	
1 利用促進	計画	利用啓発 (チラシ、グッズ等によるPR)										
	実施	利用啓発 (チラシ、グッズ等によるPR)										
2 P&R施設の運営・拡充	計画	実施中					拡大検討・実施					
	実施	実施中										
3 C&R施設の運営・拡充	計画	拡大検討・実施										
	実施	川原駅	上熊本駅	熊本駅	田崎橋	熊本駅						

施策概要		実施主体	
1	P&R、C&Rを実施している箇所について、利用促進策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 交通事業者による利用啓発 熊本市による利用啓発 	
2	P&R施設の運営・拡充	<ul style="list-style-type: none"> 交通事業者による施設設置・運営 熊本市による施設設置・運営 商業施設等による施設設置・運営 	
3	C&R施設の運営・拡充	<ul style="list-style-type: none"> 交通事業者による施設設置・運営 熊本市による施設設置・運営 商業施設等による施設設置・運営 	

昨年度末 (令和2年度末) の取組状況

- P&Rを周知啓発するためのリーフレットの作成を行った。
- P&R施設の新規設置に向けて関係者と協議を行った。
- 熊本駅南駐輪場の整備を行った。
- 植木駅駐輪場工事にに向けた関係者調整を実施。

事業実施上の課題と対策

- 現在運営しているP&R駐車場には空きがあるため、更なる利用促進を検討していく必要がある。

今年度 (令和3年度) の取組予定

- 近隣都市と連携し啓発チラシを配布
- 新規P&R施設の設置

事業位置図・事業概要図 等

▼パーク&ライド利用啓発チラシ

パークアンドライド
を利用してみませんか?

パークアンドライドとはマイカーを最寄りのバス停や駅などに置いて**駐車場に駐車(パーク)**しバスや鉄道などの**公共交通機関**に乗り換えて(ライド)目的地へ行く方法の事です

メリット

- 自由時間の増加!!
公共交通機関に乗り換えることで、運転時間を減らし、余った時間を読書や調べもの等の自由時間として活用。
- 駐車場利用料金がお得に!!
公共交通機関の定期券購入で、駐車場の利用料金を割引
パークアンドライド対象施設の施設券購入で、駐車場の利用料金を割引
※各パークアンドライド駐車場により異なるので注意
- ガソリン代の節約に!!
途中で公共交通機関に乗り換えることにより、ガソリン代を節約
駐車場までの通勤距離が片道15kmで3ヶ月通勤した場合は、11,600円(3ヶ月分)のガソリン代を節約300円/月、年間1,800円/年と仮定
電車まで自家用車のみで通勤
15km×150円/月×60日×21日(月)×12ヶ月
15,600円(3ヶ月分)
パークアンドライドを利用
自宅から15km以内のバスまで自家用車
そこからバスで職場まで通勤
5km×150円/月×120日×60日×21日(月)×12ヶ月
5,200円(3ヶ月分)
※ガソリン代は約150円/リットル、ガソリン代は約150円/リットルと仮定

○画面に、熊本市内のパークアンドライド実施箇所を記載しております。ぜひご利用ください!!

熊本市内の主な実施箇所

熊本県内では、以下の圏域でパークアンドライドを実施しています。利用の際は、毎月や月間の駐車料金を必ず、各自に支払っていただく必要がございます。お問い合わせは、各実施箇所にてご確認ください。

実施箇所	実施箇所	お問い合わせ先
1. 宇土駅前 宇土駅前駐車場	宇土駅前	096-4-22-1111(宇土駅前管理事務所)
2. 西熊車庫	西熊車庫	096-378-4541(西熊支店)
3. 中の渡瀬	中の渡瀬	096-378-3447(南バス)
4. オイシムール熊本	オイシムール熊本	096-428-2000
5. 北の渡瀬	北の渡瀬	096-258-2700(北熊支店)
6. 上熊本駅	上熊本駅	
7. 熊本駅前	熊本駅前	096-343-2552(熊本駅前)
8. 熊本駅前	熊本駅前	
9. 熊本駅前	熊本駅前	096-343-2555(熊本駅前)
10. 西熊車庫	西熊車庫	096-258-4300(西熊支店)
11. 宇土駅前	宇土駅前	096-258-3151(宇土支店)

▼商業施設等を活用したパークアンドライド



▼サイクル&ライドの推進

